

## 地域活動団体の紹介 あなたの「みはまデイズ」が見つかる？



「まちづくり支援事業」や「野間灯台登れる化プロジェクト」、「美浜空き家管理センター」など、『住んで良かったと実感できるまち』をめざして、精力的に活動しています。



美浜町竹林整備事業化協議会

美浜町の里山保全のため、竹林を整備しています。景観の整備、地域農業の活性化、文化の伝承、地域観光の活性化等、事業化を目指して取り組んでいます。毎年12月に収穫祭も開催。



みはまマイルミネーション実行委員会

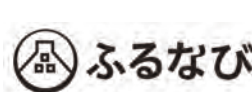
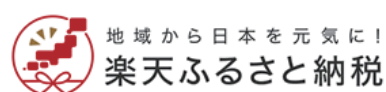
まちの未来を担う子供たちを照らす光を作りたいという想いで町民有志が集まって企画し、毎年12月から1月にかけて冬の美浜を幻想的にライトアップしています。

## 美浜町 ふるさと納税

お肉や海産物、お米に果物…、知多半島の魅力いっぱいの返礼品が揃います。イチゴ狩りやブルーベリー狩りなど体験観光も好評です！ふるさと納税から、ご縁を繋いでみませんか？



楽天などふるさと納税サイトからお申し込みいただけます。



まずは企画課へ！

美浜に住みたい方

美浜で働きたい方

美浜町企画課

\*移住相談窓口  
電話：0569-82-1111  
(内線 232)

美浜町都市整備課

\*住宅に関すること  
(内線 246)

美浜町産業課

\*仕事・農地に関すること  
(内線 264)

あなたの美浜暮らしを応援します

美浜町には今、空き家や休耕田などの“余白”がたくさんあります。あなたが住むことで、この地域をもっと魅力的にできるかもしれません。毎日を丁寧に過ごし、豊かな暮らしを実現してみませんか。美浜町への移住や二拠点生活、Uターン、滞在をお考えの方にご利用いただける様々な制度やコミュニティの紹介も行っています。

### みはまデイズ vol.7 編集後記

関係人口特集、いかがだったでしょうか。今回初めて移住支援イベントを開催してみ、参加者の方々が、移住先に求めることや不安に思うことなど生の声を聞くことができ、貴重な経験となりました。私自身、幼少期に北海道から美浜町に移り住みました。進学を機に一時離れた時期もありましたが、やはり地元が恋しくなり、帰ってまいりました。これからもまちの魅力を発信していきますので、みなさまからの情報提供も引き続きお待ちしております。



(M.G.)



mihamadays.com



掲載情報については、2020年3月時点のものです。本冊子の記事及び写真などの無断複写・転載を禁じます。2020年 第7号「みはまデイズ」発行：愛知県美浜町

# みはまデイズ

## m i h a m a d a y s

VOL. 07

海まで5分。美しい浜と里山のある生活。

TAKE FREE  
2020.Mar

この風景と、何日過ごすそう？

### INFORMATION

## 美浜と関わる暮らし方

暮らし体感ツアー / 自然体験ツアー

ふるさと納税おすすめ品





# Mihama Days

## 365

あのとき偶然出会って話した“あの人”  
が住んでいるまち。心地いい時間を過  
ごした“あの場所”。ふと訪ねてみた  
くなる“あの景色”...  
離れていても時々思い出す、そんな場  
所はありますか？

 #みはまデイズ



#チタイチ #野間灯台



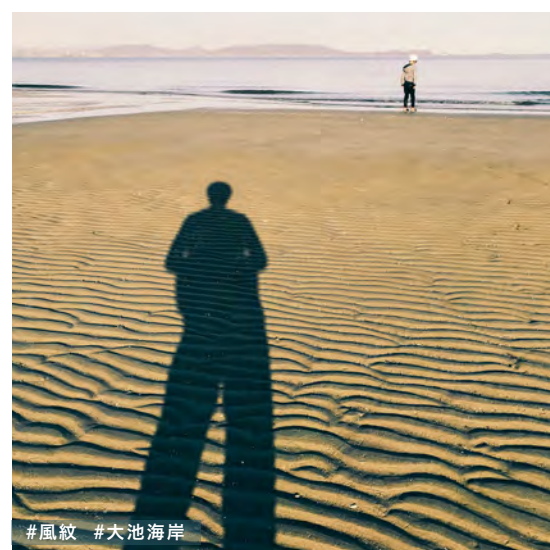
#ゲットワイルド #Happybabyfarm



#海まで続く道 #野間海岸



#祭り #春まつり



#風紋 #大池海岸



#心のふるさと #布土の谷



#収穫体験



#謎のオブジェ #時志海岸



#紅葉狩り #オレンジライン



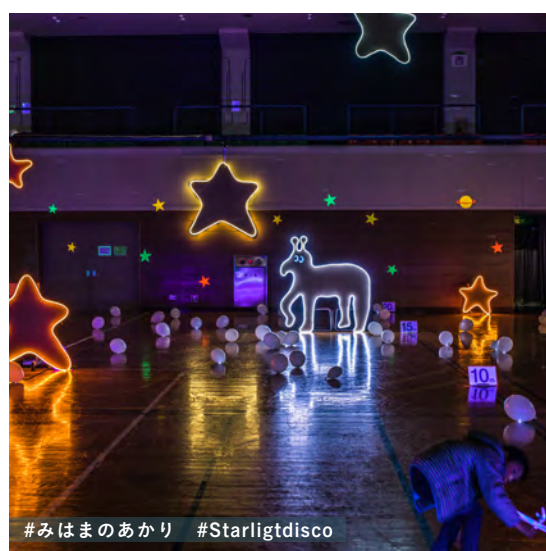
#海のドラゴン #どら焼き



#南知多ビーチランド #イルカタッチ



#水面から花火 #河和港



#みはまのあかり #Starlightdisco

## あなたの暮らしに“みはまデイズ”は 何日ありますか？

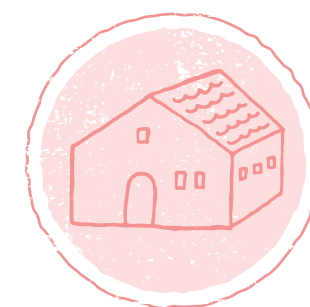


多拠点生活やサテライトオフィス、ふるさと納税など、最近ときどき  
耳にする言葉。観光や定住とも違った、新しいライフスタイルに合わ  
せた地域との関わり方が広がっています。でも、昔から“第二の故郷”  
という言葉がある通り、繋がりのある地域というのは、暮らしていな  
くても気にかかります。

## 暮らす以外の過ごし方。

例えば、美浜町で採れた食材や、知多半島の海の幸を揃えてキャンプ  
をしたり、子どもと一緒に自然の中で遊んでみたり。気になるイベン  
トに仲間と参加して、仲良くなった人に会いに再び訪ねてみたり。お  
家で、知り合った農家さんから買った旬の野菜や、ふるさと納税の返  
礼品を味わってみたり…。

旅行や暮らす以外にも、地域との関わり方にはいろいろなかたちがあ  
ります。この地に縁のある時間も、“みはまデイズ”の楽しみ方です。



暮らす



活動参加



買う・食べる



働く



旅する



農業・収穫体験

人口減少社会を迎えた日本において、半島や山間地は風光明媚で自然環境に恵まれる反面、地価の下落や  
空き家の増加など難しい問題を抱えていくことになります。美浜町のある1日を、増やしてみませんか？





### 暮らし体感ツアー タイムテーブル



## 暮らし体感ツアー

リノベーション・ピクニック

2019.11.10 (SUN)

みはまデイズ  
mihama days

×  
Noma  
古民家ウォーク



### あの人に会いに行ける 『みはまデイズ』の旅

フリーペーパー『みはまデイズ』も第7号までを発行することができました。6号は移住特集号として、美浜町の現在や、各地域のことをまとめてみました。発行した『みはまデイズ』をきっかけに「移住を検討している」、美浜町に「興味が湧いた」というお声をいただく場面も出てきます。しかし、フリーペーパーを読んで、ホームページや動画を見たりしても、読んでくれている人や見てくれている人とお会いすることはできません。実際にはじめの一步を踏み出すのは、結構大変です。そして、移住してその場所に住むというのは、もしかすると一生、少なくともそこから数年にわたる、人生の一大事です。

そこで、これまでの情報発信型の取り組みから一歩踏み出して、実際に美浜町で時間を過ごしてもらえよう、これまでの『みはまデイズ』で取材させてもらった人やイベント、場所を巡って美浜町のいいところを体験、体感してもらう機会を設けることにしました。

### 美浜暮らしの先輩に 古民家の魅力を直撃取材！

『みはまデイズ』の創刊号でも紹介させていただいた野間地区の古民家暮らしの魅力を伝えるイベント「古民家ウォーク」が2019年の11月にも開催されました。これに合わせて、みはまデイズの編集部スタッフと一緒に各会場を回る「暮らし体感ツアー」を開催しました。

### 個性的な5つの暮らし

ツアーでは、野間地域に点在する5つの家を巡って、家探しやリノベーションの過程のこと、苦労話などを伺いました。創刊1号で取材した古民家ウォークの発起人の山本さんの自宅と仙石さんのお店「畑カフェ レインボーアート」、Uターンしてきたご夫婦の住む下田邸、山本さんの紹介で暮らし始めた清水邸、そして『みはまデイズ』の編集をするうちに移住することになった現在改装中の吉田邸に加えて、洋風の意匠で地域に愛されている野間郵便局旧局舎の5軒+1建築を見学しました。古民家と一口に言っても、その大きさや古さ、リノベーションのやり方はさまざま。物件の探し方やリノベーションの方法、建築家や工務店を交えた設計やDIYでの作業の内容など、各家ごとの特徴や過程を教えていただきました。

### 古民家と出会うには…？

参加者の方には、古民家で暮らす人と話したり、美浜町の海の近くでの暮らしを見ることができて、これからのことを考える上で参考になったという声や、本格的なDIYや改修をした家が多くて、プロフェッショナルすぎる感じがして自分にできるだろうか、といった声など、さまざまな感想もいただきました。ときどき、物件を探している方に、素敵な古民家はないですか、どうしたらいい物件が見つかりますか、といったご相談をいただくこともあります。古い物件を見つけて住んでいる方のお話を聞いていると、古民家ウォークや知人の紹介で美浜町と関わっていくうちに、ちょうどいい物件が見つかったり、たまたま出会った人の紹介を受けて住み始めることが結構多いみたいです。地域に関わりを継続して

もつことが、家や地域とのご縁につながる、近道なのかもしれません。

### 参加者の声

- ・ 具体的なことは決まっていなかったのですが、美浜町も含めて移住を検討しているので、参考になりました。(30代 / 女性)
- ・ 友人が美浜町で暮らし始めるにあたってちょっと見てみたかったので、どんな地域なのかわかりました。(50代 / 男性)
- ・ 若い世代の暮らしぶりや、住み手の話も聞くことができた。リノベーションの規模に驚きました。山の中の古民家があれば暮らしてみたい。(40代 / 男性)



#清水邸



#下田邸



#山本邸



# 自然体験ツアー

農の恵みと秋の里山ウォーキング

2019.12.1(SUN)

みはまデイズ  
mihama days

×

もりびとの会 Forest & Human Association 杉浦農園 Suguro Farm



# 鍋山一等三角点



# mamedoi



# gachacurry



# 交流会 # 先輩移住者 # もりびとの会

## “農”にやさしい美浜町 作ること、食べること、暮らすこと

布土地区の里山に囲まれた田畑の間を散策し、放置竹林の活用を進める「もりびとの会」にもご協力いただき、竹林整備での伐採の様子を見せていただきました。「もりびとの会」事務局長の神野さんによるご指導のもと、伐採した竹を使っての器作りやお箸づくりを参加者のみなさん自身で行っていただきました。お昼には地元の農業者との交流会を実施し、研修生の受け入れを積極的に行なっている太田農園の太田さんと農業研修生の皆さん、「農と人特集」にも登場してもらった若手農家にも多数参加していただきました。新規就農についてや農地の借り方など周辺の農地の事情や作物の販路、個人での畑の始め方などについて、際どい質問やリアルな意見が飛び交っていました。



### 自然体験ツアー タイムテーブル

|               |                                  |                |                       |       |     |                        |
|---------------|----------------------------------|----------------|-----------------------|-------|-----|------------------------|
|               |                                  |                |                       |       |     |                        |
| 出発<br>(布土公民館) | ウェルカムドリンク<br>(nice time farming) | 収穫体験<br>(杉浦農園) | 竹のワークショップ<br>(もりびとの会) | 昼食    | 交流会 | オレンジライン<br>紅葉ハイキング     |
| 9:30          | 9:40                             | 10:00          | 10:30                 | 12:00 |     | 13:30                  |
|               |                                  |                |                       |       |     | 解散<br>(布土公民館)<br>15:00 |

### 欲しい暮らしをつくる

体験談や質疑のやり取りを聞いていて、発見したことがあります。農地でも古民家でも、借りたり売買したりするきっかけには、やっぱり人と人との関係が大切になってくるようです。地主や持ち主の方が家や土地を託すには、“いい人だよ”と紹介してくれる人がいたり、いつも顔を合わせて信用できるという印象があるとやっぱりお話がうまく進む。すでに住み始めている人や、お気に入りの物件を見つけている人には、不動産会社などの仕組み、国などの制度に頼って「なんとかならないかな」「どうにかしてほしいな」と待っているだけではなく、自分や家族、あるいは仲間たちとでなんとかするんだ、“欲しい暮らし方をつくる”のだ、と周囲に働きかけていく、DIY的なマインドが高い人が多い気がしました。もしかしたらそうした考え方で動いていくことが道を開き、ご縁を繋げていくのかもしれない。

### 関係人口“1人”ではなく、“あなた”との関係へ。



最近ニュースなどで「関係人口」という言葉を聞く機会が増えています。「関係人口」とは、移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域や地域の人々と多様に関わる人々のことです。「観光以上、定住未満」の地域と人との関係×その人数。それが「関係人口」です。しかし、私たちは「関係人口」となるうとして、どこかへ行ったり、泊まってみたり、そこで誰かと時間を過ごしたりするわけではありません。“人口”として数字でカウントされているのは、一人ひとり違う人です。それほど人口の多くない美浜町だからこそ、顔が見えるだれかとの関係がベースにあり、人と人との関係性、関わってくれたあなたの力が、そのままコミュニティの力になっていきます。みはまデイズ編集部も美浜町に関わってくれる人々と、そのきっかけを継続して作っていきたくと考えています。もっと繋がりをもちたくなる、応援したくなる美浜町であるために、新たな活動にも取り組んでいきます！



# オレンジライン